



広報

やまと

- 自然が生き生き、
まほろば大和 -

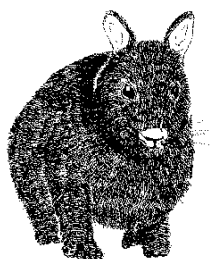


編集/〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村役場総務企画課
TEL/0997-57-2111 FAX/0997-57-2161
発行人/大和村長 永田 武光
<http://www.vill.yamato.lg.jp/>

NO. **193** | 平成19年
9月号



第16回ひらとみ祭り 舟こぎ競争



YAMATO

第16回

ひらとみ祭り

ふうだなあまんぎやるず四連覇

奄美の夏祭りの最後を飾る第16回ひらとみ祭り(村連合青年団主催が8月26日(日)、思勝港湾一帯で開催されました。

午前10時から祭りのメインである舟こぎ競争には78チームが参加して熱戦を繰り広げました。

会場は、チヂンを打ち鳴らし、観衆の歓声が響きわたり、地元の声援に応え、メラブ(女子)の部で、ふうだなあまんぎやるず(大棚)が四連覇を果たしました。

夕方からステージで大和・大棚両保育園児のかわいい遊戯や地元高校生のバンド演奏、アカペラ、徳之島のダンスグループ等で盛り上がり、前山真吾・山元俊治さんが島唄をたっぷり披露し、会場には住民や出身者、近隣市町村からも大勢訪れ、奄美で最後の夏祭りを楽しんでいました。

抽選会では旅行券、デジタルカメラ、バーベキューセット、自転車等の賞品が当たるとあって会場はにぎわっていました。

最後は二千発の花火が夜空を

彩り、大勢の観客を魅了して、夏祭りを綺麗に飾りました。

ひらとみ祭り実行委員長の直島秀治(連合青年団長)は、「団員も少なく、苦勞も多かったが祭りが出来てうれしい。団員が尚一層団結したように思う。これからも続けていきたい」と話していました。

舟こぎ競争の結果

・エンガの部

仲勝壮年団

ね・せ・ぶ

あまねく夏の、ハイヌミ風

チームディスカバリー

・メラブの部

ふうだなあまんぎやるず

タツゴネス

思勝ミセススターズ

仲勝町内会

・集落対抗(エンガ)

湯湾釜

大棚

大和浜

・同(メラブ)

湯湾釜婦人会

滝の川メラベース

津名久親子会



見事な水中花火



山元俊治さん・前山真吾さんの島唄

わんきやーずの演奏



一斉にスタート
ウレーハヨコゲエー



永田村長
あいさつ



応援にも力がある



夜店も大繁盛



直島団長あいさつ



エンガの部優勝 仲勝青年団



メラブの部優勝 ふうだなあまんぎやるず



徳之島のダンスグループ

よーいより 走ろっでい 奄美！



最近、不幸にも交通事故にあう アマミ/クロウサギが増えています！

ドライバーの皆さんの、やさしい心づかいが、クロウサギたちを守ります。
とくに、夜間はスピードを落とし、安全運転を心がけてください。

クロウサギがけがをしている？！ 死んでいる？！

けがをしたり、死んでいるアマミ/クロウサギを発見したら、
すぐに環境省奄美野生生物保護センター、またはちよりの教育委員会にご連絡ください。
万が一クロウサギをひいてしまっても、故意でなければ罪に思われることはありません。
今後の交通事故防止対策を進めるため、みなさまの情報をお寄せください。

環境省奄美野生生物保護センター：0997-55-8620

奄美市教育委員会(奄美博物館内)：0997-54-1210

龍郷町教育委員会：0997-62-5039

瀬戸内町教育委員会：0997-72-0113

大和村教育委員会：0997-57-2154

宇津村教育委員会：0997-67-2261

学校統合検討審議会の経過

去る、7月25日と8月22日に第2回、3回学校統合検討審議会が開かれました。そこでは、次のような学校統合についての基本的な考え方が示されました。

はじめに

未来に生きる全ての子どもたちに、「生きる力」を育む、充実した質の高い教育の機会を保障することは、私たち大人に課された大変重要な問題であります。

大和村では、いま、過疎化に伴い児童・生徒の数が極端に減少しつつあり、このことによって、児童・生徒に学力の保障が十分になされていないという問題も生じつつあります。

小規模学校と教職員配置

本村の小・中学校の現状は、複式学級や欠学年を抱えた学校が通常の状態になり、特に教科担任制を必要とする中学校は、生徒数の減少に伴い学級数の減少による教職員配置人数が減員となり、各教科の教員が不足しています。

また、ほとんどの小学校では複式学級による学習指導が行われており、45分の授業の中で、2学年の授業がなされるため、教師には高度な指導技術が必要となっています。

集団の中で学ぶ教育の価値

本村の児童・生徒にとって個として学ぶ機会は十分にありますが、集団の中で学ぶ機会が大変少ないのが現状です。

集団で学ぶことの大切なものとして、人間関係づくりがあります。相手の意見を尊重し、自分の思いを伝えるコミュニケーション能力にありますが、いろいろな人の個性を知り、それに合わせて自分に対応していく力等を養うことです。

そして、集団が大きくなれば、多くのリーダーが必要とされ、リーダーを育成しながらダイナミックな活動が展開され、その中で、協調性を養い、個性や能力を伸ばし、たくましい人材の育成につなげるとともに、他人の良さを知り、人を思いやる心を育む機会がさらに多く期待できます。

指導体制の充実

小学校においては、複式学級の解消が期待されます。また、中学校においては、担当する教科の免許を持つ教員も増えます。

学校規模の維持

本村の児童・生徒数は昭和30年代をピークにして、その後減少傾向にあります。現在、過疎化と高齢化社会を迎え、減少傾向はさらに増えています。今、このままの推移でいけば、近い将来、学校存続自体が厳しい学校も出てくる可能性があります。

したがって、児童・生徒の教育に適切な児童数、生徒数を確保し、さらに児童・生徒の通学や各学校の施設の維持・管理等を勘案しながら、総合的に学校統合について検討することは、本村にとって喫緊の教育課題です。

平成元年度～25年度 児童生徒数の推移表

学校名／年度	元年	5年	10年	15年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
大和小学校	70	85	54	77	61	59	56	54	54	46	42
大棚小学校	44	40	28	19	31	32	27	30	28	25	20
戸円小学校	11	8	12	8	7	7	7	3	2	0	0
名音小学校	42	35	20	26	10	7	9	10	11	9	10
今里小学校	19	20	16	10	10	9	10	8	7	3	3
合計	186	188	130	140	119	114	109	105	102	83	75

学校名／年度	元年	5年	10年	15年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
大和中学校	38	42	49	33	44	40	36	32	35	30	29
大棚中学校	34	21	18	13	15	12	12	12	16	16	18
戸円中学校	7	3	10	9	6	4	5	4	5	5	3
名音中学校	27	19	15	8	13	13	8	6	3	4	4
今里中学校	11	9	10	8	2	4	3	5	4	7	5
合計	117	94	102	71	80	73	64	59	63	62	59

結核予防週間

9月24日(月)から9月30日(日)は結核予防週間です。

結核は、いまでも日本最大の感染症であり、年間約28,000人の結核患者が新たに発生し、約2,000人から3,000人が死亡しています。

平成18年の名瀬保健所管内における結核罹患率(人口10万対)は、33・4であり県平均の20・9と比較して高い状況にあります。

結核は風邪に似た症状ではじまり、咳や痰、微熱、倦怠感、体重減少、寝汗等の様々な症状があらわれます。これらの症状が2週間以上続く場合は、早めに医療機関に受診し、医師の診察を受けるようにしましょう。



痛みの予防は かんたん体操で

「年をとったら膝や腰が痛くなって当たり前」と思っていますか？
痛みのほとんどは、年をとったからではなく、動かさない筋肉が固まってしまいうことでおこります。筋肉をほぐして動かす予防体操を習慣づけ、元気な体をつくりましょう。



週1回やっています



少人数でも教えます

老人クラブや少人数の集まりにも出前指導しています。遠慮なくご相談ください。

連絡先 大和村地域包括支援センター(役場保健福祉課内) 57-2218

健やか育児サポート教室開催

お母さんたちの癒しの会

「子育てってうれしいこともあるけど、思ったより大変…」

ひとりりで心を悩ませているお母さん語り合ってみませんか？

開催日 平成19年9月14日・9月28日・10月5日・10月12日

時間 午前10時から12時まで

場所 名瀬保健所

スタッフ 心理士、保育士、保健師など

内容 子育ての話、自己の振り返り、フリートーク、リラックス法など

お子さんの託児をしますので、お着替え、オムツ、飲み物などをこ
持参ください。

名瀬保健所健康企画課健康増進係(担当保健師 鶴木・永山)

TEL 0997-5215411 FAX 0997-5317874



台風！ 停電？

そんなときにお役立てください

広域災害時には、下記ホームページで
停電状況をお知らせしています

パソコン版

<http://eka.kyuden.jp>

携帯電話版

<http://eka.kyuden.jp>



九州電力
ずっとあそばさず、あきらめず、あきらめず。

大和つ子ナイトスクール

平成19年8月17日(金)、林道を中心に「夏休み特別版大和つ子ナイトスクール」が開催されました。

今年も多く応募者の中から厳正なる抽選で選ばれた中学生5人と教師2人が、夜の奄美の森の仲間達の観察に挑戦しました。

夜の20時前に村中央公民館に集合し、最近では滅多に観ることの出来ない、アマミノクロウサギなどを中心に特徴・生態・子育てや移入種との関係、特別天然記念物等について学習しました。

21時にいよいよ村中央公民館を出発、目的地へ向け3台の車に分かれ出発しました。

目的地へ向かう途中、ここ最近アマミノクロウサギの糞や生息が確認されている比較的近い場所で糞や食草を観察しながらゆっくり走行していききました。

それから未舗装道路へ入り荒れた道をしばらく走っていると、アマミヤマシギが道の真ん中で休憩中。なかなか退いてくれないアマミヤマシギが飛び立つのを待ち、車の順番を入れ替え走行しました。

この時、先頭になった車のライトに浮かび上がる、その500万年前からほとんど変わらないという神秘的なアマミノクロウサギの姿を観ることができました。

車の中は感動に包まれたまま走り去っていった方向をしばらくみつめていました。

その後もアマミノクロウサギやアマミヤマシギ・オットンガエルなど、たくさん奄美の森の仲間達に逢うことが出来ました。

その晩の観察記録は、アマミノクロウサギ5羽・アマミヤマシギ数十羽・他多数の観察でした。

この夜参加した生徒は「奄美の森の仲間を大切に・自然・地球をみんなですべていこう」と約束して、真夜中0時過ぎに全員無事に帰宅しました。

みなさんも林道に入る時は、突然動物が飛び出したり、保護色で解りにくい恐れがあります、輪禍等起こさないよう十分ご注意ください。

来年度も大和つ子ナイトスクールを行う予定です。中学生以上が対象ですので、申込みはお早めに。



第12回奄美小学生学年別水泳選手権大会

大和村民プールで8月19日、奄美小学生学年別水泳大会(奄美水泳連盟主催)が行われました。

大会には、群島内外から270名が出場。55種目で熱戦が繰り広げられ、6年女子100メートル自由形の佐川舞子さん(奄美SS)、3年以下男子25メートル平泳ぎの早崎翔紀君(奄美SS)が郡学童新記録を出すなど、多くの好記録がでました。

大和村からも、大和小、大棚小、名音小、今里小のSP(スポーツ少年団)が出場し、活躍を見せました。

●男子の結果

- 6年50メートル自由形 二位 林 龍星(大和SP)
- 6年100メートル自由形 二位 林 龍星(大和SP)
- 6年50メートル背泳ぎ 二位 林 龍星(大和SP)
- 6年100メートル背泳ぎ 二位 林 龍星(大和SP)
- 6年50メートルバタフライ 三位 藤村倅生(大棚SP)
- 6年個人メドレー200メートル 三位 藤村倅生(大棚SP)
- 5年100メートル背泳ぎ 三位 野崎優弥(大和SP)
- 4年以下50メートル平泳ぎ 三位 大山勇雅(大和SP)
- 3年以下25メートル自由形 二位 直崎大生(大棚SP)
- 三位 林 聖蓮(大和SP)
- 3年以下25メートル背泳ぎ 二位 賀川航太(大棚SP)

- 3年以下25メートル平泳ぎ 三位 直崎大生(大棚SP)
- 3年以下25メートルバタフライ 二位 直崎大生(大棚SP)
- 三位 前田凌太郎(大棚SP)

●女子の結果

- 6年100メートル背泳ぎ 三位 才原佳澄(大和SP)
- 6年50メートル平泳ぎ 三位 宮島真希(名音SP)
- 6年100メートル平泳ぎ 二位 大山優里華(大和SP)
- 5年50メートルバタフライ 三位 林下柔美(大棚SP)
- 4年以下50メートル背泳ぎ 三位 前田華菜(大棚SP)
- 4年以下個人メドレー200メートル 二位 前田華菜(大棚SP)
- 3年以下25メートル平泳ぎ 三位 大石眞子(大棚SP)



少年の主張 県大会 納さん(大和中)が優良賞「絶滅との闘い」を訴える

第29回「少年の主張鹿児島県大会」(県青少年育成県民会議など主催)が6月29日、鹿児島市の鹿児島修学館中学校であり、大和中三年の納亜実さん(大和浜)が優良賞を受賞しました。

応募総数4,214点の中から一次審査を通過した10人の中学生が出場し、自らの主張を5分程度にまとめて発表しました。大島地区からは、赤徳中の揖宿みのりさんと二人が出場しました。

納さんは「絶滅との闘い」と題して、絶滅が心配されている大和村のリウキュウアユと、外来種のウォーターレタスを取り上げ、リウキュウアユの産卵の手助けや、繁殖力の非常に強いウォーターレタスの撤去作業への参加を通して奄美の自然の大切さを力強く堂々と発表しました。

発表を終えた納さんは「大勢の前で発表し、とても緊張した。他の人の発表も素晴らしく、自分として成長できる良い機会でした。」と話していました。

納さんおめでとうございます。



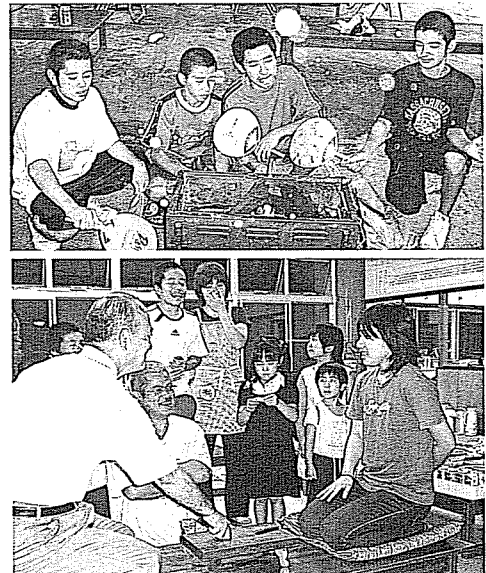
思勝子ども会 納涼祭

平成19年8月11日(土)、思勝子ども会(会長・村山米和さん)による納涼祭が行われました。

子ども会で打ち合わせ会から、買い出し、準備等までする子ども主体の納涼祭。バーベキュー、ビンゴゲーム、スイカ割り等で盛り上がります。

今年は地域の老人クラブまで参加して、中学生から老人クラブまでナンコ大会が始まり多いに盛り上がりました。

ルールを知らない子ども達に老人クラブからルールの説明があり、子ども達は、こんな楽しい遊びがあるとは知らなかった、又ナンコ遊びをしたいと話していました。



盆踊りの復活目指す

大棚集落で旧暦7月15日(8月27日)の送り盆の夜に、八月踊り保存会(元山丈寿会長)主催で、二十数年ぶりに盆踊りを復活させ、集落民や盆休み、夏休みで帰省していた家族が公民館広場に集まり大きな輪を作り踊りました。この日は、午前中青壮年団が追い込み漁等をして、踊りに参加した集落民に魚のからあげや飲み物、やきそば、かき氷等をふるまっていました。

旧暦の15日にオヤホジ(ご先祖)を家族総出でお墓へ送り届けた後、元山会長の呼びかけに、集落民や名瀬在住の家族が次々に踊りに参加していました。

「青壮年団が八月踊り保存会を結成し、老人クラブの指導を受けながら伝承しているのは、いいことだ。懐かしい思いがした。」と、自分たちが青年団時代の話をする方もいました。



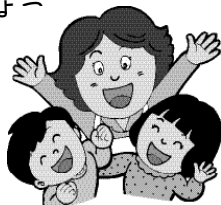
村内をきれいに!!

「平成19年度 マイバッグ・キャンペーン」

買い物の際に買物袋などを持参し、レジ袋の使用を減らすことで身近なところからごみの減量化・リサイクルを進める「マイ・バッグ・キャンペーン」を10月1日から31日までの1か月間実施します。

買い物の際には、次のことを心がけましょう。

買物袋などを持参し、レジ袋を使わないようにしましょう。
もしレジ袋をもらったら、繰り返し使しましょう。
リサイクル商品や簡易包装の商品を買うようにしましょう。
不要な包装や過剰包装は断るようにしましょう。



戸円小中・名音小中学校、ヒエン浜でクリーン作戦を実施

戸円小中学校は、全員で4月20日（金）にヒエン浜探検のあと、ボランティア活動として、ヒエン浜清掃を行いました。

また、名音小中学校は5月24日（木）に、春の一日遠足を兼ねて、ヒエン浜でクリーン作戦を行いました。

ヒエン浜は、奄美群島国定公園の指定地で、ビーチロックや遠浅の珊瑚礁があり、潮干狩りやキャンプ、ロケーションを求めて、多くの方が訪れております。

一方、この海岸周辺は東シナ海に面し、黒潮の影響を受けやすく、近隣諸国からと思われる生活ゴミや漁具の破損したものなどが多く流れついて、海岸の景観が損なわれております。特にプラスチック製フロート（ボール状の浮き）をはじめ、漢語やハングル文字が入ったペットボトル、インスタント食品の容器、使い捨てライターなど多種多様に打ち寄せられています。

戸円小中・名音小中学校では、このすばらしい海岸を少しでもきれいにと、遠足などを利用しながら、かねてからボランティア活動を実施しております。

当日は短時間ではありましたが、指定袋の数個分が集められました。児童生徒の皆さんは、「これで少しはきれいになったでしょう」と満足げな様子でした。



津名久老人クラブと たばこ販売組合ボランティア

7月26日（木）、津名久老人クラブと大島たばこ販売組合、日本たばこ協会職員の約20名で村内のゴミ拾いのボランティア活動を行いました。当日は、35度の猛暑の中、「ひろえば街がきれいになる運動」と書かれたTシャツやエプロンを着けて、たばこの吸い殻等のゴミ拾いをしました。

「たばこのマナーとゴミを捨てない心を村民にも知ってもらふ目的」で、毎年ひらとみ祭りの後に行うが、今年は一ヶ月早いボランティア活動を行いました。

ありがとうございました。村民の皆さんもゴミを捨てない心をもって、きれいな村にしましょう。



大和建友会がボランティア

8月23日（木）、大和村建友会が毎年行っている道の日の清掃作業に併せて、大和村入り口（国直峠）から嶺山公園まで清掃作業を行いました。

この日は26日に行われる、ひらとみ祭りの準備作業で村職員や連合青年団が作業を行っていました。建友会の方々は、ひらとみ祭りに来られる村内外からのお客さんを、村内をきれいに迎えたいと熱い陽ざしの中、作業を行いました。

建友会の皆さんありがとうございました。



こせきの窓

(8月31日現在)

人口 1,862人
男 894人
女 968人
世帯 894戸
(推計人口)

およろこび

平成19年7月1日から8月

31日までに届けられた方です。

登喜 康大(こっだい) 父 政利(のり) 母 恵子(けいこ)

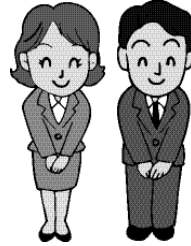
林 琉葵(るき) 父 就義(しゅうぎ) 母 香世(かよ) (津名久)

すこやかに育ってください。



ご冥福をお祈りします

永田 時義(ときぎ) 大和浜
勝田 才井(さいい) 名音
平田 武則(ぶのり) 大和浜
徳川 マ(マ) 大金久
福山 富市(とみいち) 戸円



香典返しお礼

*次の方から、村社会福祉協議会へ香典返しとして、ご寄附をいただきました。

永田 一夫様(故) 永田時義
勝田 慎英様(故) 勝田才井
平 のし様(故) 平 武則
諏訪カツ工様(故) 徳 クマ
大山レイ子様(故) 大山 隆
平田 末美様(故) 溜 キク
福山 富代様(故) 福山富市

ありがとうございました。

ご寄附お礼

*広報紙・ふるさとカレンダー
送付謝礼等として次の方々
からご寄附をいただきました。

吉原 軍治様三万円(川崎市)
梅崎 義人様一万円(東京都)
當 トナ工様一万円(埼玉県)

ありがとうございました。

訂正と日程変更について

大和村ふるさとカレンダーの10月7日に第44回村民体育大会と掲載してありますが、第45回の誤りです。訂正してお詫び申し上げます。

●10月7日 村民体育大会 会場：大和小・中学校グラウンド

第25回集落対抗村内一周駅伝大会の日程が変更になります。

●11月18日 村内一周駅伝競走大会

臨時的任用教員及び

非常勤講師募集について

1 募集する職種

臨時的任用教員

教員が出産・育児や病気等で長期間休む間、その教員の代わりに授業等を行います。

非常勤講師

初任者が校外研修を行う時に、その教員の代わりに授業を行ったり、教科指導員を努めたりします。

2 応募資格

教育職員免許状を有する者
(本年度中取得見込み可)

心身ともに健康で教育熱意のある者

地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者

3 勤務形態

臨時的任用教員

一般の教員と同様に勤務します。

非常勤講師

定められた時間だけ勤務します。

4 採用

採用に当たっては、応募者の中から教科等の諸条件に応じて選考し、その都度連絡します。

5 応募手続き

提出書類

申込書(所定のもの)

申込先及び問い合わせ先

〒890-8577

鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL 099-286-2111

県教育庁 教職員課

小中学校人事管理係(内線5268)

県立学校人事管理係(内線5272)

提出期限

随時申込みを受け付けます。

恵みの秋の予感



● 発売期間 9月25日(月) ~ 10月13日(金)

● 抽選 10月18日(水)

宝くじの収益は、市町村の明るい街づくりや環境対策、高齢化対策など、地域住民の福祉向上のために使われます。

べんりな橋シリーズ No.5

大和村の各集落には、いくつもの橋が架かっています。住民の生活路線として多いに役立っています。

● 大和浜の橋

(大和橋)

大和浜集落と思勝集落の境界線に流れる大和川に昭和34年、大和橋が架かりました。

長さ39・0m、幅3・9mの大きな橋です。

大和浜集落と思勝集落のバス路線としても多いに役立っています。



国土交通省では
毎年10月1日を

「土地の日」
10月を
「土地月間」

国民の理解を深めよう!!

元気です

満一歳になりました

平成18年7月1日から平成18年8月31日までの間に誕生されたお子さん達です。

ちようど満一歳を迎えました。親が子に寄せる期待と夢は大きいものです。

また、過疎の「大和村」もこの子どもたちの成長を祈っています。

ご紹介しましょう。



肥後

こったろう 巨太郎 (父) 太由 (母) 千香子 (思勝)



三浦

かずと 留 (父) 恒隆 (津名久) (母) 文子

